

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

テーマ：福祉の里づくり ～福祉をとおして未来を考える～

1 本校のESDでめざすもの

(1) ESDのねらい

- ①自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成する。
- ②学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。
- ③福祉についての学習活動や自己の将来に関する学習活動をとおして、個の尊さを学び、地域社会の発展に貢献できる資質や能力を育成する。

(2) ESDで育てたい資質・能力

- ・気仙沼支援学校との交流活動をとおして、互いに認め合い、協力し合う意識を育てる。【つながりを尊重する態度・コミュニケーションを行う力】
- ・障害者及び高齢者福祉について考え、福祉に対して主体的、創造的な態度や問題解決能力を育てる。【多面的、総合的に考える力】
- ・防災における自助・共助の意識を高める。【進んで参加する態度】
- ・福祉の視点から地域の防災についての問題点や課題を見付け、その解決方法を考える力を育てる。【批判的に考える力】
- ・社会の仕組みや地域の未来に目を向け、自らが未来の社会の担い手となることを自覚し、積極的に地域に関わり行動しようとする心と態度を育てる。

【未来像を予想して計画を立てる力】

2 本年度のESD実践事例

(1) 1年生【互いを知るために】主な活動：支援学校との交流活動

気仙沼支援学校との運動会総練習交流やグランドゴルフ交流、レクリエーション交流などを通して、障害者福祉について理解を深めた。交流を重ねるごとに支援学校の生徒との接し方（距離感や言葉遣い、声量、態度など）について学び、相手の立場に立って考えることの大切さに気付き、次の交流活動へと生かしている様子が見られた。

(2) 2年生【先人に学ぶ】主な活動：高齢者との交流活動

高齢者福祉施設での体験をとおして高齢者福祉への理解を深めた。また、職場体験をとおし職種ごとの高齢者への接客の仕方を学んだ。2つの体験から、体調面や安全面への配慮などいろいろな工夫が必要であることに気付いた。また、笑顔で高齢者に関わっている姿勢を学んだことで、思いやりの気持ちをもって接することが大切であり、高齢者を敬い、大切にしていこうとする気持ちが高まった。

(3) 3年生【福祉の目で防災を考える】主な活動：グループテーマに基づいた探究活動

「心と体のケア」、「居住空間作り」、「サバイバル」というグループテーマに基づいて、福祉の視点から防災について考え、地域を見直し、問題点や課題を見付け、その解決方法を調べてまとめた。活動をとおして、災害時に中学生にできることはたくさんあることに気付き、災害時には率先してみんなのために活動したいという気持ちを高めることができた。

(4) 全校での取り組み

気仙沼市の防災訓練に日程を合わせて防災訓練を行った。特に今年度は、地域の自治会長と事前に打合せを行い、訓練時の一次避難場所を各地区の集会所等に定めて生徒や保護者、地域住民と一緒に避難訓練を行った。一次避難をした後に、地区ごとに集まった場所で災害時に注意することや過去に地域で起こった災害、中学生ができることなどについて中学生が進行役になって生徒や保護者、地域住民と話し合いを行った。地区によっては炊き出しの訓練をするところもあった。身近にいる地域住民との活動は中学生に

とっても貴重な体験となり、いざという時に備えて、真剣に話合いや活動に取り組み、防災への意識を高めていた。

3 各校ESD推進上の課題や、次年度改善を図ろうとしている点

(1) 課題

本校はESDを総合的な学習の時間を中心として展開している。その中で気仙沼支援学校との交流が30年以上続いていることなどから、総合的な学習の時間の学校でのテーマを「福祉の里づくり」として行ってきた。しかし、3年次に「福祉の目で防災を考える」という視点は、防災と福祉が直接結びつくものではないことから系統立てて学習を進めることの難しさがあった。しかし、防災の学習は今後起こりうる災害に対して身に付けさせたい力の一つであることから継続することが望ましいと考える。そこで、テーマと計画の見直しが必要である。

(2) 改善を図ろうとしている点

テーマについて見直しを検討しているところである。地域の素材を生かして、地域について学ぶ内容を中心に変更したいと考えている。また、これまでの「福祉の里づくり」が生きるように配慮しながら、より学習に系統性をもたせていきたいと考えている。校内でのテーマの検討を進め、決まりしだい全体計画の変更を図っていきたい。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）